

特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブ

キャンディだより



「こども誰でも通園制度」が試行開始されました
2025年度「たんぽぽ保育園」が認可保育所に移行します

残暑厳しい9月がようやく終わりました。今年の夏は熱中症アラートが連日発令し殆ど毎日暑さ指数「31」を越え、プール遊びもままならない、もちろん外には出られない状況が続きました。

本来であれば、思いっきりプールで遊びたい！ところを室内で過ごすことになり、コロナ明けで当たり前の日常の大切さが身に染みた後、次は温暖化・異常気象と対峙することになりました。気候変動による「長い夏」が予想され、今年の夏は今までとは違う新たなゾーンに入った感覚があります。命や安全を守りながら、生活、遊びにおいても環境の変化にあわせた活動になっていくことでしょう。

さて、2024年度6月から「川崎市こども誰でも通園制度」が始まりました。川崎市としては保育園利用者が多いこともあり、まずは試行的取り組みとして「利用上限を月10時間」を設けてスタートすることになりました。キャンディとしては、新たに認可化した「すきっぷドレミ園」の空き定員を活用した形で申請を行い、事業実施することになりました。地域で子育てする方の負担を軽減し、近くの保育園でサポートを受けながら子育てができる環境整備にむけて、系列園の一時保育も含めてキャンディ全体で進めて行きたいと考えています。

2025年度4月から「川崎認定保育園 たんぽぽ保育園」が認可保育所に移行することが決定しました。新たに認可保育所「すきっぷドレミ園分園・0-2歳児 定員22名」となり「ドレミ園・3-5歳児 36名」と合わせて定員58名なります。2025年度は「子ども誰でも通園制度」の本格実施を目指しています。引き続き、地域の子育ての拠点としての役割を果たして参ります。

理事長 上田 祐子

こども誰でも通園制度

川崎市内在住で保育所等に通園していない、対象年齢のお子さまならだれでもご利用いただけます

お問い合わせ・お申し込みはこちら



すきっぷドレミ園地域支援事業

こどものための
マリンバコンサート開催

東京藝術大学出身のデュオが一台のマリンバで多彩な音色を表現します

ワークショップで作った楽器で参加しよう♪

参加費無料、0歳からご参加いただけます

詳細・お申し込みはこちら



救命救急の取り組み



毎年、園では宮前区保育・子育て総合支援センターの看護師さんに来ていただき、救命救急講習会を実施しています。支援センターからAEDデモ機と訓練人形をお借りし、心肺蘇生（胸骨圧迫・人工呼吸・AEDの使用方法）を受講・実演します。支援センターのスケジュールの都合上、新しく加入した職員を中心とした講習会となりがちでした。6月キャンディの看護師スタッフが応急手当普及員講習・指導員養成講習を受講し、独自の救命救急講習会を実施することが可能になりました。

応急手当普及員講習・指導員養成講習 リポート

この講習は心肺蘇生法をはじめとして、AEDの使用方法、気道異物除去法や止血法などについての知識・技術を普及指導していただくための指導者を養成する講習です。試験に合格し応急手当普及員として認定され、応急手当講習を開催することができるようになりました。

応急手当の知識と技術、指導要領を3日間かけて学び、最終日は119番通報を受ける指令室を見学しました。消防の方々の〈命を守る〉お仕事の尊さに感動し、清々しい気持ちで講習を修了することができました。



各園で救命救急シミュレーションを実施

早速「プール・水遊び時における救命救急シミュレーション」を実施しました。

緊急事態では、チームワークと自分がすべきことを瞬時に把握し、実行する力がとても重要です。どんなに訓練していても頭が真っ白になり体が固まってしまうますが、平时に冷静な頭と体で「もしものことが起きたら？」と想像し、それぞれの動きを確認しておくことが大切です。

グループワークでは新たなアイデアや疑問も多く出ました。

「公園での訓練」や「近隣のAEDの確認」という今後の課題も見つかりました。



スタッフは人工呼吸シートを携帯



園では未就学児モードが搭載されているAEDを設置しています



あっぱくんライトは胸骨圧迫(心臓マッサージ)とAEDの使用方法を短時間で学ぶことができる教材です。

胸骨圧迫(心臓マッサージ)とAEDの使用方法を学ぶことができる教材も購入検討中

次なるステップを検討しています！

今回はキャンディのスタッフ（保育、給食、事務）対象の講習会でしたが、保護者の方や近隣住民の方を対象した講習会も考えています。子育て中の方向けに週末開催の託児付き講習会や、救命救急というシビアなテーマもママ友パパ友同士で和気あいあいと学べる講習会、キャンディだからこそできるイベントを構想中です。

子どもたちも一緒に参加できれば
命の大切さを考えるよい機会なりそうですね



(看護師 安司美香)

コーディネーショントレーニング



8月にコーディネーショントレーニング講習を保育スタッフ全員が受講しました。コーディネーショントレーニングとは、リズム・バランスなどの5つのコーディネーション能力を鍛え、その向上を目的としています。コーディネーション能力とは「体を巧みに動かす神経系の能力」です。楽しく遊びながら行えます。ゲーム性も取り入れることによって、運動能力の向上だけでなく、ルールの理解からチーム戦まで、人間として必要な知育やコミュニケーションも育むことができます。

5つのコーディネーション能力



運動学的な五感

視覚・聴覚・筋感覚・触覚・平衡感覚

全身運動
微細運動
協調運動

目と手のコーディネーション
目と足のコーディネーション
目と全身のコーディネーション
耳と全身のコーディネーション
筋肉間のコーディネーション

動きのもとをつくり、「筋肉と神経の回路」を開発します

感覚神経

外部からの刺激を情報として入力する

目で見える

脳

脳で情報を処理・判断し、体の各部位へ指令を出す

音・声を聞く

さわる

運動神経

脳の指令を受け体の各部位をスムーズに動かし反応する

状況に応じて何(what)をなすべきかの判断

状況に応じてどのように(how)動くべきかを決定

(一社)コーチングバリュー協会

活動の中に取り入れよう

0, 1歳児

- 「ストップ&ゴー」音楽に合わせて動いたり止まったり…「センサー形式」「反応能力」を高める
 - 「まねっこ遊び」大人が見本を見せるのではなく、子ども自身で考えたら、意外な動きも♪
 - 「マットでのバランス遊び」
- ※センサー形式…感覚器から情報を集めることで神経系を刺激します

2歳児

- 「何秒でできるかな？」とお支度をしてみるできたらハイタッチ！数を意識した取り組み、ゲーム感覚で達成感を味わいながら楽しむ
- 「椅子取りゲーム」音に合わせてスタート&ストップ

3歳児

- 運動会「バラバルーン」カウントを数え、お友達とぶつからないように移動しよう！
- 「給食の配膳」こぼさないように…食器の持ち方、歩き方、目線の動きが自然と身につきます

4, 5歳児

- 「鬼ごっこ」工夫しながら逃げたり追いかけたり…何度もやることで考えながら遊べます
- 運動会「整列」前後の間隔を見て真っすぐ並ぶ
- 運動会「玉入れ」「リレー」「ダンス」「マット運動」

ご家庭でもできる！

手遊びをしよう

0歳児は「いないいないばあ」「とんとんとんひげじいさん」「ぱんだうさぎこあら」、1歳児は「かみなりどんがやってきた」「あたまかたひざポン」「ぼうがいつぽん」大人も一緒にやってみると楽しいですよ♪
「認知、リズム、操作、反応」4つの能力を使います

こどもと競争してみよう

「どっちが早く〇〇できるかな？」「よーいどん！」と親子で競ってみると、気持ちも切り替わり楽しめます

お手伝いを任せてみよう

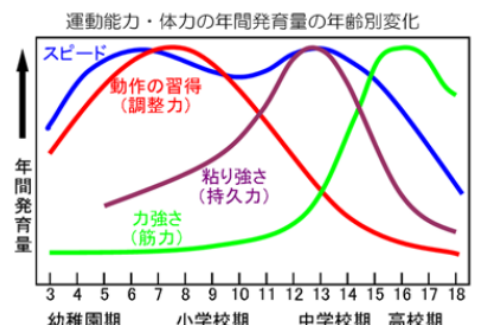
失敗したときは本人の気づきに繋がるチャンスです。チャレンジ精神を伸ばして、「できないかもしれないけどやってみたい！」と思える子に育てて欲しいですね

ジャンケン遊びをしよう

手の動きを覚えたり、表現する楽しさを共有しよう！考える力、瞬時に判断する力、リズム感も養われます。いつでもどこでもできるのはいいですね

コーディネーション能力は、子どものときに急激に向上します。そのため、子どもの頃は多くのスポーツを経験し、いろいろな動作を身につけることがよいとされています。

コーディネーション能力をはじめとする神経系（脳や脊髄・感覚器）が向上する時期を「ゴールデンエイジ（おおよそ5歳から12歳）」と呼び、その時期の運動経験が運動能力を左右するとまで言われています。



キャンディ理事会からのお知らせ



理事会では川崎認定保育園「たんぽぽ保育園」の認可化に向けて申請と確認を行いました。

全体合同ミーティングでは4月「キャンディの保育理念と目標」、5月「人権研修・こどもとの関わり」、5月にはさらに総会で「スペインの社会的連帯経済～日本はどう学ぶか?」、6月「公園の安全点検・ワークショップ」、7月「リズム運動研修」、8月は外部講師による「コーディネーション運動講習・共感するコーチング」の企画・運営を行いました。また、看護師による救命救急研修を各園チーム毎に行い、AEDの取り扱いや心肺蘇生法を効果的かつ安全に行うための基本的な知識を学びました。

キャンディでは、保育者や保護者、子どもと関わる全ての人々が参画可能なオープン保育を行っています。環境を通して子ども達の活動が豊かに展開していくように、保育者のどのような関わりが必要なのか、下期は「オープン保育」をテーマに保育研究を行い、研究発表を通し互いに学び合う機会を作ります。

(副理事長 秋吉美由紀)

居場所プロジェクト始動します！

この夏、どれみキッズ（学童）では通所児童の増加に対応し、やまびこハイツの2階に新たに1室を契約しました。この部屋は今後、学童開所時間以外には様々な居場所として、利用者や地域の皆様にご活用いただきたいと考えています！

「ワークショップの開催」「プレママや産後ママ&ベビーの集まり」「地域の人が集まるおとな食堂」など、アイデアや活用方法はたくさん！

「場所を借りてワークショップを開催したい！」

「一緒に運営方法を考えたい！」など、アイデアを出し合う居場所プロジェクトメンバーを募集しています！

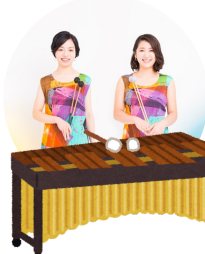
(加藤成美)



気になる方はぜひスタッフにお問合せください♪

2024年秋冬こどもフェス開催中！

運動会ごっこ、やきいも、スノードームを作ろう、FECKawasakiまつり、アイシングクッキー、骨盤ゆがみ診断、のびのびヨガ、薬膳茶、絵本キャラバン、味噌づくり、親子クリスマスコンサートなど



小さなお子様、小学生、大人（有料の託児あり）

様々な方を対象としたイベントがございます！

詳しくはHPやチラシをご覧ください



「生き生きとした大人たちのもとで生き生きと子どもたちが育つ」地域づくりを目指して、助け合いの精神を発揮し、子育て支援・親支援を行っています。

川崎市宮前区宮崎2-1-1生活クラブ高津センター 2F
TEL・FAX 044-877-6215

NPO法人ワーカーズ・コレクティブキャンディ

<http://www.wcocandy.com>

